

**住み続けられる国土専門委員会**  
**2018年とりまとめ 骨子 (案)**

**「都市から地方への人の流れを促進し、地域の定住人口・関係人口を増やすために (仮)」**

## 1. はじめに

### 1. 1 テーマ設定の背景

以下のような背景を踏まえ、各地域の定住人口・関係人口を増加させるための方策をテーマに掲げたことについて記載。

- ・国土形成計画（全国計画）の記述
- ・移住相談機関の利用が増加していることなど、国民の地方への関心の高まりを示すデータ
- ・2015年国勢調査等、地方への人の動きが増加傾向にあることを示すデータ
- ・「関係人口」の考え方への注目の高まり
- ・国の施策の状況

### 1. 2 審議事項

移住、二地域居住・就労、地域と関わりを持つこと（以下、「移住・関わり等」という。）を支援する各種施策の充実が進むなか、より効果的な施策展開についての提言を、主として地域において移住・関わり等の促進に取り組む主体に対して行うため、以下の2点を審議事項として設定した。

- ①移住・関わり等の戦略的な促進について
- ②移住・関わり等を支援する機能（「つながりサポート機能」）のあり方について

## 2. 移住・関わり等の戦略的な促進について

### 2. 1 現状・課題の整理

- ・どのような人とどのような関係を構築したいのか示すことの必要性
- ・人と地域の関係の段階的な進化プロセスを想定した施策展開の必要性

### 2. 2 今後の方向性：3つの戦略的視点の例示

- (1) 戦略的視点① 人と地域の段階的関係に着目した施策の組み立て
- (2) 戦略的視点② ターゲットとする移住・関わり等希望者の求めるライフスタイルや、ライフステージの視点に応じた施策への集中

(3) 戦略的視点③ 地域の将来像を掲げ、それに呼応し担い手が集まるという  
プロセス

2. 3 移住・関わり等を戦略的に促進している事例  
(戦略的視点①～③と関連づけながら整理)

### 3. 移住・関わり等を支援する機能（「つながりサポート機能」）のあり方について

3. 1 つながりサポート機能の分類・整理

(1) 活動主体・形態による分類

(2) 活動の発展段階による分類

(3) 支援対象者の地域との関わり度合いによる分類

3. 2 つながりサポート機能の強化に関する課題

- ・より効果の高い、合理的な施策展開の必要性
- ・きめ細かく継続的な支援の充実の必要性
- ・支援ターゲットを広げていくことの必要性
- ・20代を特にターゲットとして念頭に置く必要性
- ・長期的に関係を維持していく視点の必要性

3. 3 つながりサポート機能の充実に向けた今後の方向性

(1) 強化を図るべき機能

(2) 地域における役割分担や連携のあり方

(3) 関係人口と長期的に関係を維持する機能の強化

### 4. まとめ

4. 1 残された課題と今後の施策展開への期待

4. 2 来年度の検討事項について

#### 参考資料

本文中で紹介できなかった参考事例集等